資金回収のため
大口は特に相談します
裏板類
ラワン及びベニヤ
特種丸太
磐城市本局前
井沢林産
電話104番

10月24日
（水曜日）
発行者
三和新報社
平市田町
電話1053

三和新報
THE SANWASHIMPO

第759号　昭和29年6月17日第三郵便物便認可
日刊　日曜・祝・祭日を除く　講読料1カ月　80円

衣料品
鈴屋
平市大町
電1788

歴史の古い技術の最新
自転車
代理店
エビスヤ自転車店
TEL 1483

矢吹、松本、磯野氏ら出馬？
庄司氏も噂の人
常磐市長選 日野氏ら

常磐市の市長選挙は来年四月行われるが、あと半年に迫ってきたので下馬評があちこちに立っており現市長矢吹荘司氏、松本久吉氏の二人をはじめとして常磐労組からは現組合長磯野清治氏の名声が強く一方、一部革新派では日野利春氏をかつぐのではないかという噂も出ており、また庄司浜吉氏が出馬するという声もある。しかし市民の中には矢吹市長は老令であるため立候補を断念するのではないかと取沙汰しているものがあり、また日野利春氏は一部革新派からかつぎ出されても時期尚早ではないかといわれ、庄司氏は組織をもたないだけに苦戦が予想されるので結局対立候補で決戦が行われるのではないかという見方が多い。

天然ガス本格調査
二十五日から 東北大江口教授ら

東北地方天然ガス利用開発調査委員会の総合開発は二十五日から十一月十三日までの二十日間にわたり常磐地区の天然ガスに科学のメスを入れることになった。

調査団は東北大鉱山学科江口教授を主査とする二行十名で、二十四日午後二時から平石炭交局で調査打合せを行ったのち、二十五日から二班に別れて調査を行う。

第一班は四倉町から常磐市におよぶ平、湯本地区を担当し、地質、地化学、探鉱、資料の編成であるまた第二班は勿来市から北茨城市におよぶ勿来、北茨城地区の地質地化学、探鉱を調査することになつている。今回の調査は埋蔵量石炭換算一億トンといわれる豊富な天然ガスの実体が明らかにされ開発利用への足がかりとなるものでガス兆候地付近の地質と試錐、構成地質調査を実施、地化学、探鉱面でガスの埋蔵量、ガスおよび地下水の野外分析、ガス生産と利用計画の検討を行うもの。

草野氏に局長賞
納税功労者の表彰

平税務署は三十一年度国税納税功労者に次のように署長賞をおくる▽磐城市江名町荒物商新妻長蔵▽同市泉町雑貨商佐々木三郎▽平市長橋町味噌醤油製造業小野園次郎▽小川町農業大森春保。

表彰受与式は来月中旬ころ開かれる納税貯蓄組合会長会議の席上で行われる。

なお、平市四丁目農機具販売業草野喜一氏には十一月四日、仙台国税局長表彰が同国税局で行われる

菊花大輪の一尺五寸
菅田教諭新品種作る

菊の季節を迎え磐城女子高校教諭の菅田章彦氏（三）が新品種の大輪菊花栽培に成功、菊愛好家の目を見張らせている。

同氏は栽培歴三十年という菊つくりのベテランで今年は大摑系（青森産）と美濃系（岐阜産）の二つの新種をつくり出し農林省に特許申請するとともに一般にも公開しているが大摑系は直径一尺四寸五分という大輪で豪壮雄大な気性を表現。また別の美濃系はさらっとした感じを出した美事なものである

慰問画を募集 内郷市

きょう、鉱山保安の表彰式

東京鉱山保安監督部平支部（支部長中野剛氏）主催の三十一年度鉱山保安優良地方表彰式（表彰者名既報）は二十四日午前十時半から平市大工町の労働会館で通産省鉱山保安局石炭課長麻田四郎氏ら来賓、関係者約五十名が参列して開かれ、保安優良炭鉱古河好間ほか三炭鉱、保安優良個人、団体などの表彰者に表彰状と楯、金炭鉱磐炭労両委員長賞がそれぞれ授与されたあと麻田石炭課長らの祝辞に中野支部長の答辞があつて閉会

トラック、川に轉落
川前 幸い運転手ら無事

二十三日正午ごろ内郷市七反田製材業馬目武重さん所有のトラック＝運転手会田康男君（二）＝は川前村五味沢地内県道を走っている際道路が決壊し夏井川に転落したが車がこわれただけで運転手や助手は無事であつた。

小野署で調べているが雨のため道路の地盤がゆるんでいたためらしい。

二日から磐城文化祭
多彩な行事

磐城市の第三回文化祭は十一月三日の文化の日から一カ月間多彩な行事をくりひろげることになりこのほど実行委員会を結成。二十一日程つぎの通り。

▽三一四日＝アソションショウ＝小名浜公民館▽三一五日写真展＝小名浜一小講堂▽十日民謡のタ＝小名浜公民館▽十一日バレー発表会＝小名浜一小講堂▽十七日川柳大会＝小名浜公民館▽十八日日本舞踊　俳句大会＝江名公民館▽二十三日バレー発表会＝小名浜二小講堂、秋季囲碁大会＝小名浜公民館、演劇発表会＝江名公民館▽二十五日生徒作品展＝小名浜一小講堂、絵画展＝小名浜一小講堂▽二十四日演劇発表会＝泉公民館、バレー発表会＝泉公民館▽二十五日演劇発表会＝小名浜公民館▽音楽演芸会＝小名浜二小講堂。

最優秀賞に佐藤君
磐城・交通安全弁論大会

磐城署と同交通安全協会磐城支部主催の交通事故防止市内小、中、高生弁論大会は二十二日小名浜二小講堂で行われつぎが入賞した。

▽小学校の部最優秀賞（県警本部長、県交通安全協会長賞）小名浜二小六年佐藤良一①小名浜二小五年油井征男②江名小六年佐藤正俊③小名浜一小六年笹章二▽中学校の部①泉中二年斉藤英之②泉中三年小林尚③渡辺中二年若松功子▽高校の部①小名浜高校高瀬幸子。

失対労務運動会

常磐市失対労務者の運動会は十一月三日午前九時から湯本一中グランドで行う。

人の往来

【明日】北ないし西の風曇時々晴【海上】おだやかでしょう。

天気予報

内郷市役所運動会

内郷市役所吏員の親善運動会は二十八日午前八時半から綴小校庭で行う。親子競走、燈台元くらし、オンドリ競走、フナツリ競走など多彩。

湯本一小学芸会

常磐市湯本一小の学芸会は三十日と十一月一日午前九時から講堂にひらく。一日は一般に公開する。

少年愛護で映画会

内郷市少年愛護連盟（会長平川善司氏）では二十八日から十一月一日まで五日間にわたり第二いわき劇場に共同募金映画会をひらき純利益金を福祉事務所に寄付する。なお同会では共同募金運動に関する作文、標語の募集を市内小中学校児童生徒によびかけて行うたが作文七十一点、標語百四十五点集つたので二十六日午後一時から市役所会議室に審査会をひらく。

湯本一小に放送機

常磐市湯本一小ではこのほど十九万円でナショナル放送機を購入。

少ない結核受診
内郷 認識不足と係員悲鳴

内郷市役所衛生課では十日から部落ごとに結核検診を行っているが受診者がいないので頭を痛めている。二十三日行った内町地区では僅かに十四人にすぎなかつたという。十日以来行ったものが三百余人という有様で、この分でゆけば月末までに受診するものは対象者二万人のうち五百人くらいではないかといわれており、これは結核の恐ろしさを知らずルーズにしているためではないかとみられている。

平二小で教育講演会

平二小（校長湯山啓二氏）では二十七日午後一時半から同校講堂で教育講演会を行う。「新時代の子供のしつけ」東京学芸大学助教授新教育者運動理事医、理学博士留沼景揚氏。

常磐で料理講座

常磐市湯本公民館主催の料理講座は次の日程場所でひらく。

▽二十四日午前九時から青楽クラブ▽二十七日午前九時台の山クラブ▽二十九日午後六時から湯本公民館

常磐社文研で教養講座

常磐市社会文化研究会では次の日程で毎日午後六時半から教養講座を湯本公民館に開く。

▽四、十八日社会発展史▽八、二十二日日本文学史

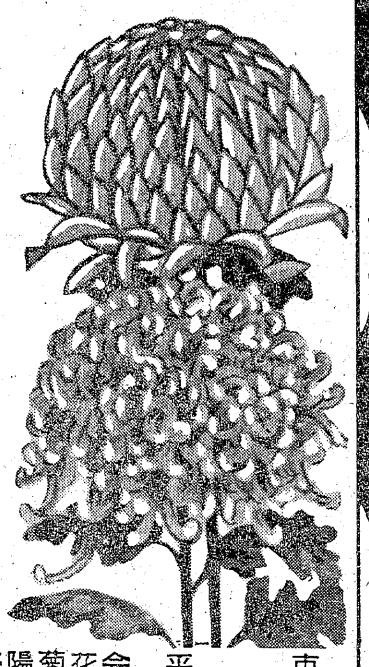
平電報局で記念日

平電報局は電信電話記念日にあたる二十三日午前十時から同電報局で平市競輪課長鈴木農、県競輪協会選手養成所長宇佐見吾市の両氏を電報販売優良者として表彰した両氏は多年にわたり電報販売に積極的に協力したものである。

宇佐美氏を表彰

常磐市湯本公民館主催の料理講座

平の菊人形
会期　11月1日…30日
会場　平市松ヵ岡遊園地
那須与市　婦系図
河内山宗俊　八幡の大蛇
阿波の鳴門　次郎長外伝
福の茶釜　木下藤吉郎
竹取物語　青い鳥
娘道成寺
入場料
大人50小人30円
前売券
大人40小人20円
三和新報社　磐陽菊花会　平市



ハシモトヤ糸店
平市銀座街　電一四番
ダイヤモンド毛糸
新色全色入荷
半ポンド八〇〇円
お好みなべ料理
相始申候
酒寮きんぼう
平市新田町　電二一六
総檜風呂
新館落成
猪苗代
自動車の便30分
川桁
40分
郡山
沼尻
中ノ沢温泉
自炊の便　宴会等に御利用下さい
スキー場（リフト完備）
会津中の沢温泉
胃腸の湯名
朝日屋旅館
電話（沼尻）5番

宿舎、養豚所建設計画
平 結核療養者「復十字会」

二十九年に浜通りのアフターケヤ設置促進の母胎として結成された平市の「復十字会」ではこのほど名誉会長柴田徳二(平市平和通り)会長額賀栄(平市豊間翠カ岡療養所)副会長小駒宏氏(平市)の役員をきめ千葉福祉事務所長、阿部保険課長などの協力を得て活発な動きをみせている。

同会は結核におかされて療養中の患者と恢復した者が病気中のブランクをとりもどすため職業指導や生活技術の収得を目的としていわゆるアフターケヤを設置しようというものだが恢復者の大部分が生活保護者でしかも療養者の団体だけに会の維持も難かしい状況で現在浜通りの医師会や各労組に援助を求めるほか年賀ハガキの利益分配運動などを起している。

同会では資金が集りしだい十人程度収容の宿舎と養豚所をつくりこの利益金で会の自主自営を考えさらに将来は会員の生活保護返上、ブランクの回復を計ろうとしている。翠カ岡療養所大峰事務官の話

療養所は病気の回復はもちろん職業指導も大きな仕事の一つである、しかしこれはなかなか難かしい、幸い「復十字会」ができているので大いに援助したいがなんといつても官庁はいろいろ制約があるので民間有志の協力を心から願つている。

歩行者は中央通り
車両は一丁目 二つの町内交通調べ

平市中央通りと一丁目では商店経営診断の資料にするため一定時間内の道路歩行、単車、自動車などの交通量を調べていたが、このほど次のような数字がでた。

これによると歩行では中央通りが一丁目の二倍強をしめているが、乗物は逆に一丁目が中央通りの三倍になつており、国道の歩行者が少ないのは乗物のラッシュが原因ではないかとみられている。

▽中央通り(自午前八時至午後八時)歩行者八千百七十五人、自転車、単車千七百六十一台、三輪車自動車百九十台

▽一丁目(午前七時ー午後六時)歩行者三千百三十八人、自転車、単車二千九百九十台、乗用車(ハイヤー、バス)三百九十一台、貨物車(トラック、三輪車)九百五十一台

永山バレエ発表会
廿八日、平市公会堂で

永山美代子バレエ研究所の第一回発表会は二十八日午後一時から平市公会堂で平岡斗南夫と志賀美世子の両氏を招いて開く。

二百八十九匹
内郷市でねずみ取り

内郷市高坂町台部落では六班にわかれ薬餌をしかけ十五日から二十一日まで一週間ねずみ退治を行つたが百六戸(四四八)で二百八十九匹の収獲をあげた。

一戸平均二、七匹だが班別にみると一班十八戸で六十四、二班十五戸で五十四、三班十六戸で四十匹四班十七戸で六十四匹、五班二十六戸で四十五匹、六班十四戸で三十匹となつている。

貸出文庫を採用
湯本公民館で

常磐市湯本公民館の図書研究委員会では十一月一日から関船、国島龍ケ沢、浅貝地区に結成した読書会に貸出文庫を作成し巡回することになつた。なお三十一年度内に県図書館主催の読書感想発表会が湯本公民館にひらかれるので多数参加するよう今から市民に呼びかけることになつた。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇五=▽北欧神話
六・二五=七ツの誓い
六・四〇=スポーツだより
七・一五=録音ニュース
七・三〇=即興劇場
八・〇〇=放送演芸会
九・一五=希望音楽会
九・四五=ラジオ喫煙室
一〇・一五=ある日ある時
一〇・四〇=風流歌草紙

▼ラジオ福島
六・〇五=トニーの童話
六・一五=スイートコンサート
六・二五=ドクロ銭
六・四〇=鞍馬天狗
六・五〇=音楽の小箱
七・一五=人情夜話
七・三〇=演芸甘辛亭
八・〇〇=素人物まねコンクール
八・三〇=浪曲落語
八・五〇=キツコーツルアワー
九・〇〇=明色アベック歌合戦
九・三〇=玉川勝太郎浪曲集
一〇・〇五=名作アルバム
一〇・二五=夜の希望音楽会
一一・〇五=時事解説
一一・二〇=ラジオ演芸欄

今晩の映画
30日まで

平 市

★楽楽館 29日まで)誘拐 理由なき反抗 (七、〇五)
★世界館 佐久間幹線 月夜のあほ鳥 日本橋 (六、五八)
★平 館 涙 恐妻一代 (七、〇〇)
★ひかり座 29日まで)暴力の季節 男の世界 (六、二〇)
★東 映 風雲黒潮丸 富士の夜襲 (六、二〇)
★民 劇 鬼火 好人物の夫婦 猫と庄造と二人の女

内郷市

★第一いわき 27日まで)新婚第一課 大学の石松 赤線地帯 (六、三〇)
★綴映劇 27日まで) 女人曼陀羅 マリヤ観音 暁の逃亡 (六、四〇)

勿来市

★植田館 26日まで)黄金地獄 恋ざんげ 恋すれど恋すれど物語 (六、五〇)
★菊多館 24日まで)怨霊佐倉大騒動 晴れた日に (六、三〇)

磐城市

★小名浜東映 28日まで)鳴門のうず潮 大学の石松 ひとり寝る夜の小夏 (六、三〇)
★小名浜国際 30日まで)日本人の勲章 兄とその妹 悪魔の島 (六、三〇)
★いわき座 26日まで)影に居た男 あなたも私もお年頃 (六、三〇)

常磐市

★湯本座 30日まで)わが町 外国者は殺せ ニコヨン物語 (六、三〇)

キャスト アツチラ

アンソニイ・クイン
オノリア姫 ソフィア・ローレン
エツイオ将軍 アンリ・ヴィダル

新映画

五世紀のなかば、西ローマ帝国の首都ラヴエンナ。折しも北イタリアの国境地帯には、アツチラを王に戴くアジア系の遊牧民族、フンの大軍がイタリアになだれ込まんとする態勢にあり、首都の人々は戦々兢々たる毎日を送つていた。

しかし、小心で無能な若き皇帝ヴアレンテインアヌス三世の宮廷には頽廃の気が充満し、皇帝の意志を左右する皇太后の美しい妹オノリアや、貴族たちは毎日を豪華な酒宴に過していた。西ローマ帝国には唯一人、アツチラを打負かすだけの男がいた。その名をエツイオといい、パンノニア族出身の若い将軍で、ラヴエンナの宮廷にやつてきた美丈夫である。彼はアツチラから公平な講和条約を得ようと、遠くアツチラの陣に赴いたが

侵略者
ひかり座から 3日

エツイオに向つて、皇帝と皇太后に対する陰謀に加担するよう勧告したが、エツイオは決して耳をかさなかつた。一方、アツチラは西ローマ帝国の首都ラヴエンナに向けて、その大軍を進めんとしていた。しかしアツチラの弟のアレーダは、打続く無益の戦いに反対しローマ人との平和条約を完に守らせようと努力したが、ある日狩猟を機会に、血を分けた弟ブレーダと反対意見の将軍たちを暗殺してしまつた。やがて、ドイツとフランスを征服したアツチラの大軍はアルプスの雪の峡を越えてイタリアに侵入し始めた。ラヴエンナの貴族や宮人たちは周章に狼狽し、全く為すところを知らなかつたひとり皇太后だけは、エツイオ将軍に指揮権を与えて、当面の危機その重大な使命も遂に失敗に終つてからは、もつぱら強力なローマ軍の編成に没頭した。そして時を稼ぐために、アツチラから課せられた条件を呑んだのである。だがこのエツイオ将軍のとつた賢明を独断行為に思われた。皇帝はエツイオ逮捕を命じ、エツイオは自分の屠殺に檻禁されてしまつた。間もなく、そこへオノリア姫が訪れ

を打開せんとした。他方、野望に燃えたオノリア姫は、馬車を駆つてアツチラの許へ北上した。彼女はアツチラに手紙を送り、その妻となることを申し出ていたのである。遂にアツチラは、全軍に総攻撃を命じた。その大軍がローマ軍と接触した時、猛烈な戦斗が展開した。一進一退の激斗…。ローマ軍は、はじめアツチラ軍に打撃を与え、一時は優勢をかち得たが、司令官のエツイオが倒れてからは総崩れとなり、戦場を棄てて敗走した。その折、オノリア姫も殺されてしまつた。富と虚栄を夢みた彼女は、アツチラの妻となり得ず他の奴隷女の群の中に放逐されていたのである。死の首都ラヴエンナ。人々は先を争い、南のローマをめざして避難していた。皇帝自身も、母親のガスプラチデイアを捨て逃げてしまつた。宮廷に唯一人残された皇太后は……